

茨 城 労 働 局
栃 木 労 働 局
群 馬 労 働 局
発 表
令和 4 年 11 月 29 日

担 当	茨城労働局労働基準部監督課 課長 宮地延幸 (電話) 029-224-6214
	栃木労働局労働基準部監督課 課長 梅村渉介 (電話) 028-634-9115
	群馬労働局労働基準部監督課 課長 小永光邦彦 (電話) 027-896-4735

北関東の3労働局が合同で年末建設一斉監督を実施します

～建設業の労働災害の防止を徹底～

年末・年始の時期は長期休暇をはさむこともあって、建設業にとっては繁忙期となっており、さらに年度末に向けた工事量の増加により、現場内作業が輻輳しやすいことから、建設工事における労働災害の発生が懸念されるところです。

このため、茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局の3労働局において、合同で、令和4年12月1日(木)から12月14日(水)までの間、建設工事に対する一斉監督を実施し、年末・年始の時期における建設工事の労働災害の防止の徹底を図ります。

【3労働局（茨城・栃木・群馬）管内における建設工事の労働災害発生状況】

死傷災害（休業4日以上）が568件（前年比8.8%減）と前年よりも減少していますが、死亡災害が16件（前年比6.7%増）と前年より増加しています（新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除く）。（令和4年10月31日現在 別添1参照）

（内訳）

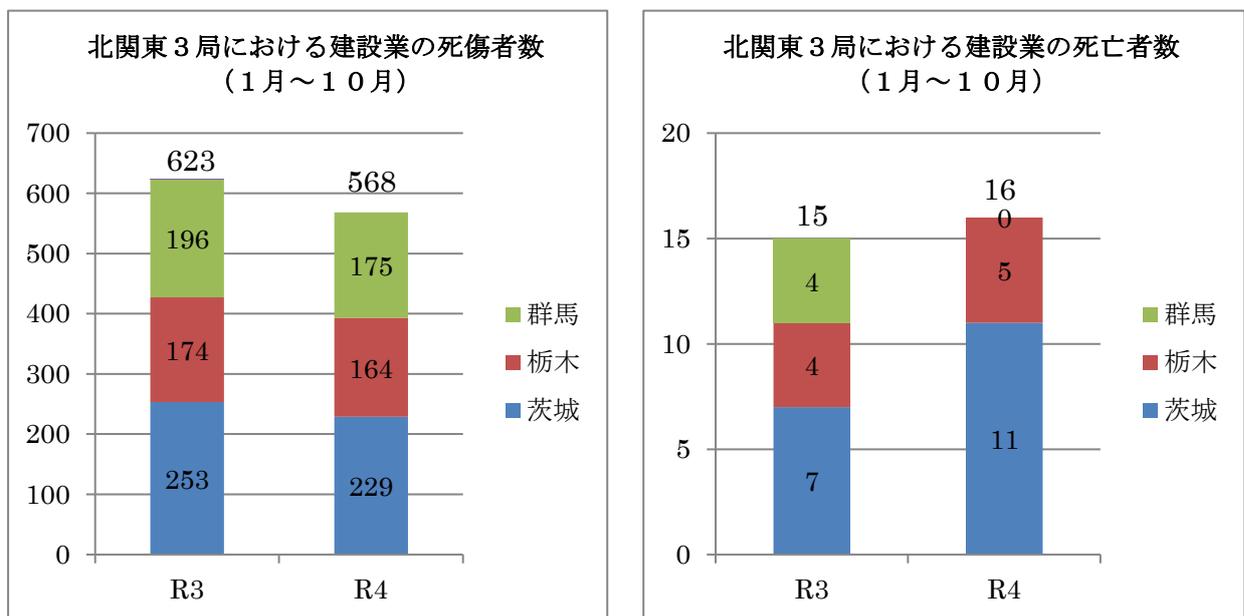
	茨城労働局	栃木労働局	群馬労働局
死傷災害 （休業4日以上）	229件	164件	175件
死亡災害	11件	5件	0件

北関東3労働局における建設業の労働災害発生状況（令和4年1月～10月）

北関東3労働局管内における建設業の令和4年労働災害発生状況（10月31日現在）をみると、死傷災害（休業4日以上）が前年比8.8%減少（55件減少）となっています。死亡災害は前年比6.7%増加（1件増加）となっていますが、群馬局は死亡災害ゼロを継続しています。（グラフ1）

労働災害発生状況における事故の型別の内訳をみると、墜落・転落災害が25.2%と最も多く、以下、はさまれ・巻き込まれ災害（18.1%）、転倒災害（9.3%）、切れ・こすれ災害（9.3%）の順で多くなっています。（グラフ2）

グラフ1 北関東3労働局管内における建設業の労働災害発生状況（死傷、死亡）



グラフ2 令和4年度 北関東3労働局管内における建設業の労働災害発生状況（事故の型別）

